

市政懇談会 記録 17

湊町地区市政懇談会記録

開催日時

平成16年5月29日（土曜日）

開催場所

中央公民館 講堂

質問事項

- ・[乳幼児医療費について](#)
- ・[保育園の民営化について 1](#)
- ・[保育園の民営化について 2](#)
- ・[市民防犯課について](#)
- ・[子育て支援マンションの認定事業について](#)
- ・[ペット共生マンションの認定事業について](#)
- ・[ペットボトルの回収について](#)
- ・[防災無線の活用について](#)
- ・[市民防犯課と警察の連携について](#)
- ・[電柱等の貼り紙について](#)
- ・[親水公園の駐車場について](#)
- ・[交番の設置について](#)
- ・[ゴミの管理について](#)
- ・[少年犯罪対策、福祉についての学校教育について](#)
- ・[市の「スローガン」について](#)
- ・[自治会への入会について](#)
- ・[浜町公民館の貸与期間について](#)
- ・[住基ネットの管理について](#)
- ・[ホームレス対策について](#)
- ・[防犯パトロール隊の補助金について](#)
- ・[アミューズメント施設について](#)
- ・[医療センターについて](#)
- ・[避難場所について](#)
- ・[海老川のゴミについて](#)
- ・[東関東自動車道の遮音壁について](#)
- ・[湊町2丁目交差点について](#)
- ・[市の財政について](#)
- ・[投票所について](#)

- [・市役所駐車場について](#)
- [・不法駐輪について](#)
- [・海を活かした街づくりについて](#)

乳幼児医療費について

質問

乳幼児医療費の助成が3歳までで、4歳以上からは自費になっているので、医療費の面で負担になっています。4歳以上でも風邪をひいたり、病気になって病院にかかることが多いのです。他の自治体では、小学校へ上がるまでとか、小学校へ上がっても暫くはいくらか出るということを伺いました。子ども達が病気にかかっても安心して病院にかかれるように乳幼児医療費の助成をもう少し伸ばしていただけないか、お願いしたいと思います。

回答

乳幼児医療費の助成は、既にご存知かと思いますが、就学以前の乳幼児が疾病により、通院などで掛かった医療費の全部、または一部を助成し、保護者の経済負担を軽減するために行っております。3歳児までの助成を伸ばしてほしいとのことですが、今現在、財政面での問題もありますので、我々も出来ることであれば伸ばしてあげたいと思いますが、時間をかけて考えさせていただきたいと思います。

保育園の民営化について 1

質問

最近コスト削減のためということで、保育園や老人施設を民営化するという話が市のホームページなどで色々取りざたされていて、私は子どもを保育園に通わせておりますので、その点についてはとても心配です。給食室がなくなり自園の給食でないものを食べさせることになるとか、栄養の管理をしてくれている栄養士がいなくなってしまうとか、子どもですから色々な悪さをして転んだり怪我をすることがありますが、看護師の方が今は見てくださるのでとても安心ですが、看護師の方がいなくなるとかいうことを聞いています。子どもを朝7時から夕方夜7時近くまで保育園に預かっていただいて、長い時間ですので、殆ど、母代わりに子育てをしていただいているようなものです。

福祉に力を入れてくださるということ、いつも謳っている船橋市ですので、是非ともそのようなところにコスト削減といわずにお金を掛け、手間を掛け、人の力を掛けて、私たちと一緒に保育園の先生方に育てていただけるような体制をとっていただきたいと思います。お願いにあがりました。

回答

保育園の民営化につきましては、船橋市の財政状況から行財政改革の中で示されたものです。バブル経済の崩壊後、長引く景気の低迷や国による減税の実施などにより税収が大幅に減少し、本市の財政状況は急速に悪化いたしました。そのようなことで、昨年4月に庁内に行財政改革推進室を設置し市政全般にわたる各事業の見直しを進める一方で、民間の有識者などからなる「行財政改革審議会」を設置し、様々な事項に関する審議をしていただき、各事業を見直す中で、民間委託も考えていくようにという意見が出され、公立保育園の民営化について、現在、担当課で検討中です。いずれにしても、もしやるのであれば18年度以降になるかと思いますが、その辺も検討中であります。船橋には公立保育園と私立保育園が、半々くらいの状況になっておりますが、我々は、保育園の充実を図るため、保育の内容をよくしようと思っておりますので、もう暫く、この辺については考えさせていただければと思います。

保育園の民営化について 2

質問

公立保育園の民間委託のことについては、去年の夏の市政懇談会におきまして、「計画をしている、案が出た段階で、まだ何も計画をしていない。それぞれを進めて行くのにあたっては市民の声を十分聞いて行きたい」と市長の方からおっしゃられました。その後、去年の秋、行革推進室と保育課との懇談会におきましては、「まだ計画をするところ、試算をするところ、ただし、来年度、今年の5月、6月には候補の園の名前を挙げたい」と、おっしゃられました。今年になりまして、4月から新しい体制になり、4月の終わりに平丸助役と保育課の課長と子ども父母会の間で懇談会がありまして、そのときには、「計画している段階で5月、6月に候補の園を挙げる予定は無い」というふうに公言されました。

全部計画段階ということなので、私どもの不安であるとか、意見が二転三転するところで不信がありますし、全て民間委託が反対という訳ではないのですが、心の面で、その辺が不安とか不信とか不満とか、なかなか拭いされない状態です。去年の夏には市民の声を聞きたいとおっしゃられましたが、実際に市の方から、「こういうことをやりたいのです」「こういう計画で行きます」という話し合いの場を持っていたことが今までに1回も無く、全部私どもの方からお願いをして、話し合いの場を設けていただいている状態なので、説明会を今後も定期的に行うとか、そういった考え方は無いのかと思ひまして今日参加しました。

やはり去年の市政懇談会で「学童保育の時間の延長は絶対に出来ません」とおっしゃられたのですが、今年の4月から延長することが可能になりまして、

それは良い方向に転換したのですが、半年で「絶対出来ません」といっていたものがコロッと変わってしまうのはどうしてなのかというのがあり、そういった面で色々と不信があるので、市民の声、利用者の声を聞く場を設けてほしいと思い、市長のお考えを伺いたいと思います。

回答

確かに昨年、宮本でしたか、民間委託について話があり、当時は、まだまだ、そのような話しが出てくる前の段階ですので、「これからです」というお話しをしたと思います。その後、財政健全化プランが示された中で民間委託が出されました。よく言われますのは、今の保育水準を下げない、そしてあくまでも市が最終的な責任を持つ訳でありますから、今公設で行っています保育園の運営といたしますか、質は落とさない。尚且つ民間に果たしてどのような形で受け入れられるものかと、そういったことも担当課の方で考えているところがあります。

この前の宮本地区の時は、私ども、そういった話が出てくるということは想定もいたしておりませんでした。それ以後、市内の公設保育園から殆どの皆様方からの民間委託反対であるというような要望書といたしますか、出ていることも事実であります。今の段階で、まだ、どの保育園をどのようにやってという形は出来ておりません。これから先、今のレベルをどのように水準を保つか、そして民間にやっていただく方におきましても、それなりに保育に携わっている優秀な企業にやっていただくことになるのか、社会福祉法人にやっていただくのかということも、まだまだ決まっていないという状況にあります。

しかしながら、財政健全化プランで、民間委託が答申された訳ですから、私どもも、それに沿ってやって行かなければならないだろうと思っております。ですから、そのような形が出来れば、皆様方と、どことどの保育園はこういう形にしたいという具体的な形になりましたら、そこで話し合いをさせていただき、それから進んで行きたいと思っております。

再質問

ある園の名前が挙がったところで初めて、説明会、意見交換等が求められるという形で進めて行きたいということでしょうか。その後、その園がどうしても「嫌です」と、全員一致の意見だった場合には、それでも進めて行くということでしょうか。

回答

市長からお話しがありましたように、現在、健全化プランを受けまして、どうするかということで、担当課を含めて現在検討中ですので、それが出来た市民の方にも公表して行くという流れを作っておりますので、そういった中で、私ども充分皆様さんにご理解をいただくように話し合いを重ねていくなど、

そういった形で取り組んでまいります。

市民防犯課について

質問

街の安全は皆で守るということで、新たに市民生活部市民防犯課が最近設置されたようです。私たちは、ファミリータウン自治会会長をリーダーとして防犯パトロール隊を組織しております。この市民防犯課というのは、これからどのような事を進められる課なのかということをお聞きしたいと思っております。

回答

4月1日に市民防犯課を設けた訳であります。昨年、船橋署の署長、東署の署長にお出掛けをいただき、中核市に移行しましたと報告したところ、「折角中核市になったのだから、県内一治安のいい市にしてほしい、私どもも協力を惜しまない」という話がありました。そして、市内の町会、自治会連合会の中でも各地区に「自らの街は自らが守ろう」ということで、防犯パトロール隊が出来てきたということ、今おっしゃったように、先般、浜町の方にも出来たということで、有り難く思っております。そういったこともありまして、それでは、私ども、やはり庁内に課内室ではなく、担当課を設けようではないかということで、この4月からスタートすることになった訳であります。実は昨日、県の防犯協会の総会がありまして、そこでの県警本部長のお話の中で、刑法犯が平成8年までは10万件を越えなかったのに、平成9年から一気に10万件を超え、そして昨年、一昨年と16万件を超えているのとのことでした。そういった諸々に対しまして、「警察の力だけではとても対応できない、民間の市民の皆様方が立ち上げていただければこんなに有り難いことはない」というようなことありました。私どもこれを立ち上げたのは、「自らの街は自ら守る」ということと同時に、学校関係、児童の色々ないじめ等もありますので、そういったことも見てもらえるようにと考えまして作った訳であります。

この6月18日に擬似パトカーのスタート式を向かえますが、擬似パトカーで市内を巡回する、或いは地区におきまして、来てほしいということであれば、そちらの方にも出向いてまいります。ですから、地域の町会自治会のパトロールはもとよりであります。学校関係の方にも協力を呼びかけて行こうかなど、このようにも思います。この擬似パトカーであります。船橋の署長とお会いしましたら、サイレンが鳴らなくても音が違えばいいのではないかと、ということがありまして、それも一考かなど。そしてもう1台を別の組合の方から寄贈していただけるということですので、それにも対応し、市民全体で犯罪を少なくしていただければ大変有り難いと考えております。

子育て支援マンションの認定事業について

質問

私どもは 511 世帯入居している大きなマンションですが、まだ出来たばかりなので、湊町自治会連合会に加盟の手続きをとっておりません。今回お誘いいただき、連合会を通じて 3 つ要望事項をお願いしました。子育て支援マンションの認定事業を船橋市として行って下さいというお願いです。既に東京都墨田区が認定事業をしております。キッズルームをつくったり、エレベーターに防犯カメラ等をつくったりする基準をクリアすると認定書を発行する訳です。これは国家的な課題でもある少子化対策に寄与するだけではなくてマンションの適正な製造評価にもつながると思います。私どものマンションでは、毎年 30 人赤ちゃんが生まれます。ですから、マンションの管理組合としても、自治会としても力を入れているのですが、船橋市が子育て支援マンションの認定事業をしていただければ一段と励みにもなるだろうと思います。

回答

最初に、東京都墨田区の例をとっての子育て支援マンションの認定事業に関するご要望であります。この事業は、シックハウス対策や、遮音性能の確保など、一定の住宅品質確保や不審者の侵入防止などの防犯対策、キッズルームの設置などの子育て支援事業を組み合わせた事業で、その名称や補助対象事業からも明らかなように、少子化対策や子育て支援に重点を置いた事業と聞いております。

ご質問者が言われますように、少子化対策は、本市におきましても今後住宅政策の面からも取り組むべき重要な課題でありますことから、平成 14 年度に策定いたしました住宅マスタープランの中では、若い世代が安心して子どもを生み育てることができる環境をつくるため、子育てに適した良質な住宅の供給や子育て支援施設の適正配置などを施策のメニューとして位置付けております。

しかしながら、例にあげられました墨田区とは、住宅総数に占めるマンションの比率など都市の事情がやや異なることなどから、ご提案のようなマンション認定事業は現時点では考えていないところであります。また、墨田区のマンション認定事業が住宅性能の点で有効ではないかのご指摘ですが、この認定事業における評価項目は、住宅の品質確保の促進に関する法律に基づき評価項目と比較してみますと、住戸内の仕様や共有部分の仕様等、一部の項目でありまして、法の補完的な意味合いとしての効果は期待出来るかも知れませんが、本市といたしましては、あくまでも法の趣旨に則り、住宅購入者の方や住宅に係わる紛争の適正な解決を図る見地からも、法の評価項目に基づく評価結果を重視したいと考えており、制度の趣旨と促進を今後積極的にピーアールしてまいりたいと考えております。

ペット共生マンションの認定事業について

質問

ペット共生マンションの認定事業を船橋市として行っていただきたいという要望があります。高齢化社会が進んでまいりまして、ペットと暮らすというライフスタイルをとる方々が増えております。マンションでもペットと住めるマンションが増えておりまして、私どももそうです。衛生面で良好な関係を図って、ペットをもたない住民とも一緒に暮らしていける工夫をこらしたマンションについて認定事業をするということは時代を先取りする試みではないかと思えます。そして、恐らく日本で始めてであって、もし船橋市が取組めば大きなニュースになると思えます。

回答

ペット共生マンションの認定事業についてはご質問者のおっしゃられるように、高齢化の進展や、ライフスタイルの多様化などマンションであってもペットと一緒に暮らしたいという要望は年々増加していることも事実であると思えますし、現実に増えております。去る5月19日の日経産業新聞の中に、不動産経済研究所にある調査記事が掲載されておりました。その内容を見ますと、2003年度中に千葉県を含む1都3県で供給された新築マンションのうち、4割を超える戸数がペットと同居が可能となっております。

このようにマンションを供給する側におきましても、社会事情やニーズを的確に把握し、入居者の募集要領などでもペットとの共生の可否を明らかにしておりますことから、あえてペット共生認定事業を今行う必要はないと考えております。また、既存マンションにおきましてもペットの飼育に関する問題もニーズの高揚と共に居住者間のトラブルの原因の1つとなっておりますが、この問題も居住者が構成員でありますおのおの管理組合の中で議論され判断すべきものと考えております。

ペットボトルの回収について

質問

ペットボトルについては浜町公民館に回収ボックスが1個あるだけです。私どものマンションではゴミの分別に大変力を入れているのですが、ペットボトルを分けて出したくても回収ボックスがないので不可能です。これは現在、業者が引き取りたがらないので、ペットボトルの回収ボックスを増やせないということなのですが、今、ペットボトルは再利用技術が進んでおります。回収量がある程度まとまれば関連産業も生まれるし、船橋にとって、経済にとっても意義のある投資であるだろうと、それから「環境先進自治体船橋」というイメージを作るうえでも貢献するのではないかと。従って、今消極的でいらっしゃる

ますが、ペットボトルの回収ボックスを 500 世帯もあるような大型マンションには 1 個置いていただいてもいいのではないかと。

回答

現在、ペットボトルの回収拠点といたしまして、市内の出張所、公民館、スーパー、お酒屋等の公共施設や集客施設等の 119 箇所に回収ボックスを設置し、市民の皆様のご協力をいただいているところであります。この回収ボックスにつきましても、不特定多数の皆さんが利用することができるかと、回収から回収までの間、ボックスがいっぱいになった場合、これを取り出して他の場所で一時保管していただくとか、また、ボックス内や周辺の清掃を行っていただくとか、このようなことが条件となりますので、これらの条件が整えば設置は可能でありますので、クリーン推進課指導係へお申し出いただければと思っております。

防災無線の活用について

質問

防災無線の活用についてですが、昨年 9 月 15 日に浜町防犯パトロール隊の発足式を行うにあたりまして、地域住民の方にアピールするために、防災無線の使用をお願いいたしました。防災無線は防災放送を主として運用するものであるから出来ないと、また、前例がないということで、お断りを受けました。しかし、防災無線の活用につきましては、気象の警報とか解除とか、選挙とか、防災以外のことも運用されているのではないかとお思います。あまり堅苦しいことを言わずに、市民の方にお知らせして、いいことは運用していただきたいと思っておりますので、ご検討宜しくをお願いいたします。

回答

防災無線は、基本的には災害が起きたときに使用を認められたものでありまして、災害以外には、光化学スモッグ注意報や火災予防運動、選挙、ライフラインのこともやっています。また、平成 14 年から迷子の捜査などについても使用させていただいております。どの辺までが許容範囲かどうか、電波の管理者と協議する必要もあると思っておりますが、必要なものについては出来るだけやっていきたいと思っております。

市民防犯課と警察の連携について

質問

昨年浜町防犯パトロール隊が発足しましたが、私どもは親水公園発足と同時にファミリータウン防犯パトロール隊を発足させておりました。昨年 9 月 15 日に船橋警察署の指導により浜町防犯パトロール隊と名前を変えてやったらどう

かのご指導を受けまして、発足したところであります。しかし、警察と連携しながらやっているパトロール隊が警察とうまく連携されない。どういうことかといいますと、発足した当初は、船橋警察署の夜の勤務の若いおまわりさんとか待機している方が大勢支援に来ていただき、パトロール隊と一緒にパトロールしていただきました。しかし、それが1回ポッキリで後は何のつづてもありません。去年、千葉県警察音楽隊がパトロール中の音響装置をつくりました。それは千葉市で試験運用され、千葉市民にはパトロールしていることが分かって安心でき、好評だということを知りまして、何とか私たちのパトロール中にそれが運用出来ないものかと、船橋警察署の生活安全課に相談に行きました。回答は、たとえば浜町防犯パトロール隊といえども一般市民であり、悪用される恐れがある。改造されては困る。ホームセンターにも音響の出るものがあるから、それを使ったらどうかという回答でした。船橋市役所にも市民防犯課が、4月から発足されましたが、警察と連携してやるとおっしゃっております。非常に期待しております。私たちは警察と連携しようと思って、船橋警察署のご指導を受けながらやっておりましたが、現在は一方通行であります。宜しくお願いいたします。

また、数年前まで警察、それから街の掲示板には暴力団追放という掲示物がありました。現在どこを見渡してもありません。ということは、うちのマンションにもそれらしい人がいるのですが、看板が出て、去年、管理組合とトラブルがありまして、相談に行きましたところ、2時間位お話しは聞いていただきましたが、次の仕事があるからこの辺でということで、紙切れに名前と電話番号を書いて、何かあったら電話しなさいと、何かあったらということは、ヤクザもしくは暴力団から何かがあるということは、傷害を受けるか、脅しを受けるか、殺されるか、そういうことではないのですか。それを平気で言う、そのような警察官がいるということなのです。何かあったら教えなさいということは、絶対に言ってほしくないし、私たちが納得するような回答をしてほしい。また、指導をしてほしいと思います。これについても警察と市役所の担当課で、しっかりとした連携を取っていただきたいと思っております。警察は、そのような対応です。そういうところをよくお考えのうえ、これからの調整、協調をお願いしたいと思っております。

回答

「自分の街は自分で守る」自主防犯活動の一環として各地域でパトロール隊が結成され、各団体等が連携しながら防犯活動に取り組んでおります。市としても、船橋、船橋東警察と連携いたしまして、犯罪情報の提供や先行しております町会、自治会の取り組みなどの紹介を通じて、これらの活動が全市的に広まるように市民防犯課でサポートに努めているところであります。先程ありま

した警察の一時的対応ではなくて、私どもは、自治会連合会でも防犯部会をこの度設置しましたので、そこの連携を密にして、各地域の防犯活動について連携をきちっと取って行きたいと思います。

暴力団対策の市の対応であります、非常に難しい問題であり、警察の力によるところが非常に大きいのかと認識しておりますが、いずれにいたしましても、警察と関係団体と連携して環境浄化に努めてまいりたいと思います。

電柱等の貼り紙について

質問

電柱などの貼り紙や落書きですが、マンションの周辺では貼られたら直ぐに剥がしております。しかし、法的に言えば貼った人、立て看板を立てた人が訴えれば、剥がしたものが器物破損で訴えられるということが現状です。これは少し違うのではないのか。剥がした者が罰せられるのではなくて、貼った者、立てた者が罰せられるべきだと思います。順序が逆だと思います。原因を罰せず結果を罰するというのは手落ちがあるのではないかと考えておりますので、もし、それが出来ないようであれば強行な条例を發布してやっていただきたい。もしくは、貼り紙等には電話番号とか会社名が書いてありますので、そこへ電話するなり、また、その者を呼び出して有効な処置をしていただきたい。剥がすとか罰金を取るとか、そういう措置をしていただきたい。とにかくファミリータウン周辺の電柱を見て下さい。非常にきれいです。

回答

船橋は昨年4月に「船橋屋外広告物条例」を施行し、主に公共の場所、特に道路等ですが、違法な広告物に対しましては日常的に撤去作業を進めてきております。市内を10地区に分けて、毎日やっているところでありまして、昨年1年で約14万件的違法な広告物を撤去してきております。

また、最近では地元の商店街、道路管理者、交通管理者としての警察等にも相談しながら一体的に進めているときもあります。また、本地区については、5月19日に実施してきておりまして、貼付が72枚、ブリキ看板56枚、立て看板9枚等を撤去してきております。撤去しましても直ぐに貼るという「イタチゴッコ」的な側面もありますが、これからも地道に暫くは、このような撤去作業を続けてまいりたいと思っております。

親水公園の駐車場について

質問

親水公園ですが、今、親水公園の駐車場は利用出来ないのです。それは出来て直ぐに駐車場を私物化した方がおりまして、1年間閉鎖されました。期日は

12年12月26日9時から13年1月9日までで、とっくに過ぎているのですが、これが、そのまま有効なのかどうかということで、駐車場が利用されておりません。駐車場が利用出来ないから公園を利用する人が車で来ない。来た場合、路上駐車しております。オートバイや自転車で来た方は公園へ乗り入れていません。市の方で、清掃管理している葛南港湾事務所に申し出て、有効活用をお願いしたいと思っております。

回答

船橋港親水公園は千葉県が管理しており、管理者であります葛南港湾事務所に確認しましたところ、公園に車で来られた方に、その利便を図るため設置して利用していただいておりますが、一部企業の通勤者等の使用により、公園に訪れた方々が利用出来なくなっていたことが分かったため、平成13年9月から施錠をしているということでもあります。当公園を利用する場合には港湾事務所に連絡をしていただくと、職員が開閉をするとのことでもあります。私の方で今回確認しましたところ、利用者一人でも電話していただければ、事務所の方が行って鍵を開け、駐車場を使えるようにするとのことでもあります。

交番の設置について

質問

湊中学校隣の空地の公園ということなのですが、是非とも交番の設置をお願いします。現在でも夜になると暗くて危険な感じさえ覚えます。もしあそこに公園しか出来ない場合には、いくら照明を付けても、悪人と称する者の絶好の溜まり場になると思います。夜回りするパトロール隊の控え所兼、交番というものを設置していただければ、そういうものは防げるのではないかと思っております。警察官の配置ですが、現在、日本の安全を取り戻すために警察官の増員等やっておりますので、船橋市長さんが、強行に知事さんに交番の設置をお願いします。これからの船橋市都市計画プランの中で、水際、海、水辺を楽しむ海を活かした街づくりということがありましたが、これを進めて行く中でも、やはり親水公園が出来まして活用がよく、釣りをしたり、スケートボードをしたり、最近では花火を子どもさん達、家族連れでやったり非常に皆さん利用されております。そのような中で整備が進んで行きますと、まだまだ人は集まってくると思うのです。そのためにも交番の設置は必要かと思えます。船橋南の或る交番では、金曜日の夜になりますと不在交番になる時間もあります。そういうところは、海の方まで巡回するという事は不可能なことだと思いますので、宜しくお願いいたします。

回答

湊中学校の脇の用地であります、湊中学校隣接の公園予定地は、平成12年

度に用地を取得いたしました。海を活かした街づくり構想との整合を図る必要があります。現在の財政状況等の事情もありまして、具体的な整備計画が立っておりません。本年 3 月議会で、この用地に地域防犯活動の拠点となる施設を設置できないかとの質問がありました。公園利用者の安全にも役立つものと考えており、申請があれば許可出来る内容と考えております。なお、交番は、公園内に設置することが出来ますので、警察から申請があれば積極的に対応してまいりたいと思っておりますが、交番の設置は、この地区以外に各地域から要望が出ております。市として 17 箇所を現在要望しているところですが、県財政も非常に厳しいということで、実現には至っておりません。しかしながら、港を抱えている関係から、不法入国者の相当数が船橋港からとのこともあり、船橋警察署で船橋港治安対策協議会を設置した経緯もあります。そのようなことから、本地区への交番設置については、今後も引き続いて要望していきたいと思っております。

ゴミの管理について

質問

ゴミステーションの管理、ゴミの中からお金が出てきたということで、これは行政の持ち物だということで、ゴミの管理はどこからどこまでが誰のかということですか。

回答

ゴミステーションに出した有価物の中から現金が出て来たということも絡めまして、その管理については、所有権と密接に関係しますが、一般的には公共回収の場合は市の所有権ということになります。本市の場合、有価物回収は、町会、自治会の資源回収団体である有価物連絡会と古紙回収業者の団体である有価物回収協同組合とが協力して平成 8 年度からゴミステーションを利用することによって実施されているものであります。

皆さんがステーションに出された有価物は、本市の場合は、地域の有価物連絡会に所有権があるということで、そのような形で管理もされているところであります。

少年犯罪対策、福祉についての学校教育について

質問

少年犯罪の低年齢化に対する市役所、教育関係ですが、これの対策。罰則を重くしたからといって低年齢の犯罪は防げるとは私は思いません。むしろ、もっと悪どい犯罪が起きると思います。この対策。

それから福祉についての説明。福祉というのは、今は高齢者対策が主ですか

ら、高齢者に対しての福祉しか感じていらっしゃらない方がおられるようですが、福祉というのは皆さんが幸せに暮らせるということが福祉だと思います。そういうことを、もっと市民の方にアピールしていただきたいと思っております。

回答

少年犯罪の低年齢化対策についてですが、学校では子ども達個人への指導助言、相談活動等も進めておりますし、警察においても生活指導等を含めながらの指導、相談等をやっていただいております。また、教育委員会としましては、学校と警察との連携の中で、子ども達をどのように支援し防止して行くかと、そのようなところを常々情報交換、意見交換等を含めながら、対策を講じながら進めております。青少年センターでも街頭補導等を進めておりまして、犯罪防止の努力をしているところであります。

福祉に関しての学校教育の中ではということにつきましては、現在、学校におきましては、総合的な学習の時間、特別活動、あるいは道徳の授業等で福祉というテーマに基づき学習を行っており、特に総合的な学習の時間では、障害者や高齢者の方々との交流、或いはお年寄の方にゲストティチャーとして学校にお招きし、色々お話を伺ったりしての交流等も進めております。子ども達が豊かな人間性が育つように、そして、一人一人の子ども達が自己の生き方を考えて行く、また、社会全体に尽くそうという態度を育てるという観点から、学校も色々工夫して子ども達を指導しておりますし、教育委員会も学校との連携の中で支援しております。今後もさらなる支援と同時に、学校訪問等で色々事例等を紹介しながら奨励してまいりたいと考えております。

市の「スローガン」について

質問

船橋のスローガンは色々ありますが、どこへ行っても同じ様なスローガンです。船橋はこれだというものを作って欲しいと思います。例えば、「共稼ぎでも育児の出来る船橋市」ですとか、「スポーツ都市ふなばし」というよりも高齢者がもっと元気が出るスローガン、そういうものがあればいいかな。同じ様なスローガンならいらんんじゃないかと思えます。

回答

市のスローガンというようなお話がありました。「福祉と緑の都市宣言」ですとか、「スポーツ都市宣言」ですとか、船橋市は宣言をしておりますが、それらは、行政を運営していくうえでの目標として掲げ、それぞれのセクションで、それぞれの仕事をしていくうえで、そのようなスローガンと申しますか、宣言を基に、それに向かっていく場合と、それぞれのセクションで仕事をするとき

に、色々な目標を立てて、それをスローガンとして発表する場合もありますので、ご理解いただきたいと思います。

自治会への入会について

質問

自治会の入会についてですが、うちの自治会の加入率は71パーセントくらいです。それも毎年1割位ずつ減っております。これは、入っていても入らなくても一緒だと。掲示物は見られるし、市から情報は入るし、ゴミは捨てられるし、何も不自由はない。むしろ自治会費を取られ、何のメリットもないからいやだということです。しかし、自治会では防犯灯をつくったり、集会場を運営したりしております。ゴミステーションも同じです。自治会員で有る無しに係わらず利用できます。こういう不公平を自治会は非常に気にしている訳です。自治会に入っている者と入っていない者の差、入って無くてはだめだ、どうしても生活しにくいというような方向でお願いしたいと思います。

回答

自治会への入会等の問題については、あくまでも任意団体でありますので、なかなか強制するのは難しいと思いますが、担当課の方でも充分そういったことについては検討しているところであります。

浜町公民館の貸与期間について

質問

浜町公民館の件については無料借用ということなのですが、これはいつまででしょうか。私は30年と聞いているのですが、その後はどのように継続されるのでしょうか。

回答

浜町公民館の貸与期間は昭和56年から30年間、平成23年までということで、期間の満了まで7年を残しております。その後につきましては、相互の合意により、3年ごとに更新が出来るものとなっておりますので、貸主でありますららば一と側に、早急に期間の延長を申し入れてまいりたいと考えているところであります。

住基ネットの管理について

質問

住基ネットの管理が非常にあちらこちらで騒がれております。機械を厳しくしても、対応している人間がフロッピーやCDを持って帰って仕事をすれば、そこで漏れるということもあつたり、また、途中で盗まれたり、落としたりと

いうこともあります。そういう管理はどのようにされているか。

回答

住基ネットにつきましては、個人情報として、個人のパソコンから、或いはフロッピーの漏洩というお話がありましたが、個人情報の保護につきましては、市と致しましては最大限の努力を致しております。特に不可視の状態、見えない状態でデータが漏洩ないように、そういったものの管理については万全を期しておりますし、住基ネットはパソコン等からダイレクトに繋がらないという形になっておりますので、心配ないと考えておりますが、今後とも、それらについて充分注意をして行きたいと、さらにセキュリティはしっかり管理して行きたいと考えております。

ホームレス対策について

質問

ホームレスの対策ですが、先日、隅田川の領域のホームレスを排除ということで動いておりますが、船橋市はそういうことをせずに日頃ホームレスに職業を斡旋したりしておりますが、ホームレスは増えております。そのホームレス対策をもう少し詳しくお話ししていただければと思っております。

回答

特に公園内にホームレスが多いことから公園管理者として、今までのホームレス対策についてお話ししたいと思います。ホームレスの問題につきましては、平成14年8月7日付けでホームレスの自立の支援法に関する特別措置法が施行されまして、むやみに撤去させるのではなく、ホームレスが自立出来るように必要に応じて行政として支援しなくてはならなくなりました。船橋市としましては、現在、民間の支援団体と連携を図り、ホームレスの保護と自立出来る様にと努めているところであります。対策といたしましては、巡回等により見かけた場合は本人に注意をし、要請に応じない場合は支援団体を含め関係機関と連携を図り退去させているところであります。湊町地区におきましても、何箇所かホームレスがいるところがあります。公園利用者が色々と支障を来すことがあると思っておりますので、そのときは市の方へご連絡いただければと思っております。

防犯パトロール隊の補助金について

質問

昨年9月に町会の防犯パトロール隊を作りましたが、前に自主防災組織というものを作った時、設立時に防災課から補助金が出たのです。防犯パトロール隊には、補助金等が出るのですか。今後出していただけるのか、その辺をお聞

きしたいと思います。制服などを作ったりすると町会費では負担が重過ぎるということで、自主防災組織のような補助金をいただければ、各町会でも増えて行くのではないかと考えています。

回答

各地での防犯の取り組みにつきましては、自主的な防犯パトロール隊の立ち上げ等をやっていただいて、非常に感謝しております。それについて色々な経費が掛かるのは我々も承知しております。今のところ町会、自治会の費用の中から捻出していただいている訳ですが、さらに市全域的に活動が普及するように、我々も各面から努力したいと思いますが、補助金につきましては、今後、色々な政策的問題がありますので、議論させていただいて対応できるものについては、なるべく意に沿って対応して行きたいと考えております。

アミューズメント施設について

質問

湊町連合自治会では青少年育成会というものでもって、青少年を見守って行こうと現在活動をなされております。今は、青少年、小学生から犯罪が起きております。未来の大人になる人間を今から良い方向に導いて行こうと、これが我々連合町会で行っている、青少年を良くしよう、すなわち将来の船橋を良くしようという事だと思っております。新しく商業施設ができます。この商業施設の中に、「アミューズメント」という言葉が先だって出てきました。このアミューズメント施設と現在ららぽーとにありますゲームセンターの違いとか、定義とかを承りたいと思っております。

パシフィカとの間で協議の中、ゲームセンターは「嫌よ」ということを、「分かりました」という話を続けて1年近く経ちましたが、最近になって「アミューズ」か「ゲーム」か分からない。青少年にとって、果たして良いのか悪いのかという問題が持ち上がってきております。施設にそのようなものが入って、青少年に対してどのような影響が出るのかお尋ねしたいと思っております。

回答

大規模店舗法の中では個々の店舗、その中に入りますテナントにつきましては、決まった段階から県へ報告となっております。先般、私どもの方もテナントの中で、アミューズメント施設計画ということ、カネコ様の方からも含めまして、お聞きいたしております。ゲームセンターとの違いということですが、非常に難しいことではありますが、いわゆる、青少年問題の中で、街中のゲームセンターのイメージ、皆様方色々あるかと思っております。今お話がありました「ららぽーと」の「旧そごう」の中では、「アミューズメント」という言葉を使っております。私も先般、見ておりますが、いわゆる街の閉鎖されたゲ

ームセンターとやはり違います。ららぽーとショッピングセンターの開放された中でファミリー、親と子が一緒になって楽しく遊べる、そういった物が一応置かれております。これは非常に開放されて明るい形になっておりますので、街中の狭い青少年の「溜まり場」となっているゲームセンターとは違うだろうと思います。今回、パシフィックコーポレーションの中につくられますアミューズメントは、ファミリー、親と子が一緒になって楽しく遊べる、そういった施設にしたい、青少年の健全育成を阻害するような内容にはいたしませんということで、私どもはパシフィカの方から聞いております。今後、更に具体的な話の中で、私どもは、パシフィックコーポレーションのスクウェアだけではなく、大規模小売店舗の中のアミューズメントにつきましても、青少年の健全育成が一番大きな問題でありますので、そのような観点からも関知しながら、ファミリーと一体となって楽しめる、商業空間の中でのテナントということで、行政指導を図ってまいりたいという考えでおります。

医療センターについて

質問

医療問題についてお尋ねいたします。5月の連休中の出来事ですが、船橋市は救急医療センターが金杉にあります。私の知人の子どもが急に具合が悪くなり、救急車を呼ぶのは恥ずかしいから、タクシーを呼んで子どもを連れて行ったところ、救急車が優先だということがありました。その子は痙攣を起こしておりました。本人が医療の心得があるものですから、命を取り留めました。しかし、なぜ救急車が優先なのか。市の金を使わずに自分でタクシーで行った救急の患者を、なぜ後回しにするのか、お伺いしたいと思います。

回答

先ず、救急車優先ということで、患者さん、ご家族の方にご迷惑をお掛けしたことをお詫びしたいと思います。私が医療センターの事務局長をやっておりました時には、特に休日、夜間が混むということがありまして、ある意味ではマニュアル的なものをつくっておりました。その時の対応としましては、一般の患者さんにつきましては、「これから行きます」と電話がある場合がある訳ですが、その場合、「他の患者が沢山おりますので、場合によってはお待ちいただく場合もあります」ということで、先ずご理解をいただいてから、おいでいただくというのがあります。ただ、これは、他の二次救急とか三次救急、他の病院もやっている場合がありますので、そのようなことを申しあげている訳であります。基本的には来た患者さんをすべて診るということで、やらせていただいております。併せまして、同時に来た場合はどうするのかと、救急車優先云々のお話しですが、基本的には患者さんの程度をドクター、看護師が診て、

その段階で判断をして診る順番を決めるということでやっております。今のお話のように不手際があったようですので、改めて医療センターへ、その旨を話し注意するように指導してまいりたいと思います。

海老川のゴミについて

質問

本町3丁目の海老川の淵にすんでいる者ですが、20ミリから30ミリの雨が降ると、川の中がゴミで凄いです。雨が降って傘を差しても自分の身体が濡れてしまう、そういう時には流れてこないのです。雨が止んだ後、1時間後なのです。昔はそういうゴミは流れなかったのです。この護岸を直してからなのです。以前、4時45分頃にゴミが大量に流れてくるので、市の職員が帰る時間だと思ったけれど見せたくて、勿論写真も何枚も撮ってあったのですが、市役所に電話したのです。そうしたら返事が悪いのです。もっとも4時45分頃だから。でも行きますということで、川のそばに立って待っていたら来ないのです。今まで腹に据えていたのですが、今日は、言いたくは無いのだけれど、皆さんに聞いてもらいたいのです。どういう訳か護岸を直して、川の蛇行が変わったのです。宮本側は全然ゴミが流れない。全部本町3丁目、第三自治会の方へ、これが結果的に漁業組合の側の水面に溜まってしまう訳です。少し位のゴミの量ならば黙っていますが、たまたま海苔のボートを止めておくと全部そこへ繋がってしまいます。1回見に来て下さい。宜しくお願いします。

回答

折角の通報をいただいたにも関わらず、たとえ雨が止んでいたとしても、当然上流の方から下流へ流れて来ますので、そのようなことも当然考えられますので、そのような対応をしたということについては、お詫び申し上げます。

雨が止んでから45分であるとか、その位で来るということは、当然上流の方で、水系の上流の方でゴミだとか、そういった物が堆積していたのかどうかという形になってくる訳ですが、写真を撮っておいていただいて、それがどういうゴミなのかということが分かれば、概ね、こういった地域かなということが分かると思いますので、また改めてモリさんの所へお伺いして、そのときの資料等があれば見せていただいて、対応を取って行きたいと考えております。

避難場所について

質問

私は浜町東町会、先程、プリズムの方の発言がございましたが、511世帯、ミッテが380世帯、併せて約900世帯、約3,000人、浜町ファミリータウン西町会を入れますと、数千人規模になります。以前は緊急避難場所は船橋競馬場と

指定されておりました。先程入口で貰いました文面を見ますと船橋競馬場は、はっきり申しまして休みの日が少ないのです。ご存知かと思いますが、ナイター開催で昔は休みが多かったが、その時点の考えでもって船橋競馬場が避難先になったと思います。今は殆ど開催されております。我々ファミリータウン西町会、プリズム、ミッテ、浜町東は、何かあったら若松中学校、小学校までは、年寄りには行かれないのです。競馬場も使えないのです。我々、あの一带に住む人間はどこへ避難したら良いのでしょうか。これは出来るだけ早く避難場所を教えてください。地震がいつ来るか分かりません。若松へ行かれないのなら、我々市民税も払っている住民はどうなります。この辺の住民の安全のため、先ず行政で避難場所を決めて下さい。そうでないと我々はパニックになって右往左往して、どうしていいか分からなくなります。これは行政の責任でやっていただきたいと思います。

回答

確かに、場外馬券等で競馬場を開催する期間が多くなっている事も事実であります。この地域の避難場所としては、公共施設では、若松小、若松中学校が地域の避難場所となっている訳ですが、そこまで行くのが大変。確かに、そのような事が事実的には起こると思います。そこまで行く一時的な避難場所として、地区の中でどういう所があるか、大型店が出てきておりますので、その駐車場等もあるところから、大災害が起きたときに避難場所に行くための一時避難場所として、どこが町会としてお集まりできるのが一番いいのかどうか、どのような形で避難するのか、その辺のところも含めまして、消防や防災課とともに町会の方と色々ご検討させていただければと思っております。いずれに致しましても、最終的には、一時的にどこかに集まって、学校の方へ行かざるを得ないというような状況になります。あの周辺は、相当集客が多いので、その人達との混乱も想定されます。いつ起こるかによっても違うと思うのですが、例えば、夜起こる場合だと駐車場が空いているので、一時的にはそこに集まって、そこから若松小や若松中に集団で行くとか、競馬場でも夜でしたら、それほど人がいませんので、一時的に競馬場に集まって、そこから中学校へ移動するとか、その辺の方法について消防や防災課とともに自治会と相談して行きたいと思います。

東関東自動車道の遮音壁について

質問

先程入口で資料をもらいました。この資料の 6 番目、東関東自動車道の遮音壁についてということで回答文がありますが、去年、確かに古い物が新しくなりましたが、私が当時要望したのは、高さ約 8 メートルの道路の外に音が反射

しない吸音材の取り付けということで要望を出したのですが、その点は考慮されていない訳です。前の高さの分を、そのまま新しく取り替えただけで、騒音問題は解決しておりません。その点について、今後宜しく改善促進をお願いしたいと思います。

回答

東関東自動車道遮音壁につきましては、市の方で管理していれば、色々と調べた中で対応して行けると思うのですが、あくまでも道路公団が管理している道路でありますので、我々は地元の意向を充分酌んだ中で、再度、道路公団に強く要望してまいりたいと思っております。

要望

分かりました。今日も南風が吹いておりまして、戸も開けられません。騒音も凄いです。その点も考慮した中で改善策を早急をお願いしたいと思います。

湊町 2 丁目交差点について

質問

湊町 2 丁目の交差点の件ですが、海の方から来ますと、市役所側の方に歩道橋がありますが、歩道橋を渡るにしても、階段が斜めになって滑りやすく、また、狭く汚いので余り利用する人がいません。「船信」の方へ行くのに、14 号線のところに横断歩道がないので、右側へ一旦渡って、また横断しますので、車椅子、足の悪い方はなかなか横断するのに大変です。階段を上れる元気な人はいいのですが、腰や足の弱い人は、あそこは上りにくい。ましてや、歩道橋は出来てからだいぶ経ちますので、汚い、落書きもしてありますから美観上もが良くない。歩道橋を取って新しくするか、「旧船信」の方に横断歩道をつくってもらうか、そのような要望が多いので、出来ればやっていただきたい。宜しくお願いいたします。

回答

国道 14 号と県道船橋埠頭線の湊町 2 丁目交差点につきましては、片側に横断歩道橋、片側に平面の横断歩道という形になっております。それについては、昔、車と歩行者を分離するために歩道橋を設置して来た経緯があります。この辺では湊町市場と京葉道路の所に歩道橋があります。今、バリアフリーが叫ばれる中で、お年寄り、車椅子等が渡れない所が出てきており、平面の横断歩道がいい、或いは歩道橋がいいなどという問題が出されております。確かに、あそこについては老朽化が激しく酷くなっております。ただ、現在、あそこの歩道橋は多くの人に利用されているのが現状です。そのような訳で、少しでも歩きやすいようにということで、国道、県道でありますので、管理しております所轄の葛南地域整備センターに、地元の要請等を充分伝え、対応していただ

るように努力してまいりたいと思います。

市の財政について

質問

市財政の赤字金額を聞かせていただけないでしょうか。概略で結構です。

回答

予算上は基本的には黒字であります。ただ、財政調整基金ですとか、国等からの補助、借入等もありますが、財政状況は現状では黒字ということでご理解をいただければと思います。

現在、市の借金が15年度末で2,508億円程あります。そのうち下水道で1,195億円程あります。これは、赤ちゃんからお年寄りまで、市民一人が446,000円の借金があるということでご理解いただければと思っております。

投票所について

質問

投票所の件なのですが、市では82箇所あると聞いておりますが、間違いありませんでしょうか。1箇所の投票所に市役所の職員の皆さんが8人から10人、もっと沢山いると思いますが、その日曜日の出勤手当、相当な金額となっている訳ですが、例えば、湊町でも文化ホール、湊町小学校、日の出の湊中学校、そして隣の南本町小学校があります。これだけで4校あるのです。私の希望ですが、市役所のロビーでやったら、4つあるところを、2つあるいは1つ減らすことにより、儉約出来る訳です。そのように考えてくれる方が誰かいらないものかと、私は常々思う訳です。

回答

投票所を効率良く集めるという事の1つの経費削減という意味で理解できるのですが、投票率が上がっていない状況の中で、投票所を絞っていくというのは、なお投票率が落ちて行くという傾向にも繋がりますので、この点については大変難しい問題だと思います。私どもとしても、不在者投票所を駅前の再開発ビルの中にも設けて投票率を上げて行こうと努力している訳です。最近、年金問題で色々と国民、市民の不信感があって、この参議院選挙においても、投票率が下がるのではないかというような危惧をいたしておりますが、そのような点でも私どもとしては、なかなか投票所の削減というのは難しいと考えております。お年寄りもいるということで、ご理解願いたいと思っております。

市役所駐車場について

質問

消防署前の駐車場があります。今度料金を取るようになりまして。1時間100円、一日500円とか、料金を払うようになりましたが、料金を取るようになってからガラガラです。そこに、日曜になるといつも2人いるので、市役所の方かなと思って聞きましたら「違います」とのこと。どこからかアルバイトとして派遣されている会社かと思いますが、料金が安いのにガラガラで、払っている金額、人件費はどの位か分かりませんが、そういうところはおかしいのではないかと思います。

回答

駐車場の問題ですが、結論から申しあげますと、市が予定していたよりも利用があるということで、数字が手元に無いので詳しくは分かりませんが、赤字にはなっていないということです。ちょうど見られた時が、たまたま少なかったのではないかと考えております。今後どうなるか分かりませんが、今のところはプラスになっております。

不法駐輪について

質問

駅前から南へ、京成船橋駅へ向かう程、自転車が沢山駐輪されております。ひどい時には点字ブロックが塞がれて、何の役にも立っておりません。この現実を船橋市役所の職員の方は毎日お帰りの時に見ていらっしゃると思うのですが、なんら改善はされておられません。多分お帰りのときには職員ではなくて一般の住民になられているのではないかとと思いますが、そのような事では困りますので、気が付きしだい改善をお願いしたいと思います。

回答

船橋駅南口の違法駐輪の関係ですが、違法駐輪は非常に危険であると認識しております。まして点字ブロックの上にあるということは、障害者の方はそれを頼りに歩いておりますので、非常に危険だということで、買い物客が多い訳ですが、そういうものは置かないようにということで、駅前商店会の会長さん達と色々お話し合いをして来ているのが現状であります。その中で、今、駐輪場が非常に少ないということから、県道の歩道の一部借りまして、暫定的に駐輪場を設置して、点字ブロックの上には並ばないようにということをやっていますが、24時間見ている訳ではありません。そういう中で違法な駐輪がされているというのもあります。我々としては月2回違法駐輪の撤去を実施しており、若干ではありますが効果が出て来ているということもあります。ただ、先程市長から話がありましたように、船橋には35駅ありますので、全て、毎日毎日や

るということは非常に難しさがありますが、違法駐輪が多い船橋の南口につきましても、極力色々に対応をして来ているところです。今後も、そのような場所については、歩行者や障害者の迷惑が掛からないよう、商店街の方たちにも相談しながら対応してまいりたいと考えております。

海を活かした街づくりについて

質問

船橋は観光というのはあるのでしょうか。私は船橋には観光はないと思うのですが、先日、4月の新聞では船橋海浜公園で日曜日に潮干狩りの姿が新聞に掲載されておりました。やはり船橋は海だと、海を活かさなければいけないのだということで、都市計画マスタープランに載っているとおり、本当に海を活かしてほしいと思います。そのために、護岸を整備していただきまして、外国からの観光船が発着出来る波止場を整備して、それを拠点とした外国の観光客が幕張メッセ、ディズニーランド、また、船橋の地で娯楽を楽しんでいただくと、そういう事も設けてはとっております。また、これから暖かくなりますが、ららぽーと棧橋というものがありますが、今は閉鎖されております。道路も非常に混んでいる状況の中、ららぽーととJR船橋駅を結ぶ水上バスの運行、葛西臨海公園の水上バス、幕張メッセ、海ホテルクルージング、そういうものを企画されて、海を活かした街づくりに相応しい計画を立てていただければ如何なものかと思えます。国際都市船橋という名前が世界に知れ渡って、これから前途悠々な船橋の市の財政が潤うのではないかと感じております。

回答

観光など色々なご提言をいただいた中に、港湾についてもご提言をいただきました。ただ、港湾管理者は千葉県でありますので、港湾管理者との港湾の利用について色々検討しているところでございます。